

泥子
の
半
泥
子
の
半
泥
子
の
半
泥
子

The Story of Kawakita Handeishi : His Life and Art

特別企画展

川喜田半泥子物語

—その芸術的生涯—



粉引茶碗 銘「雪の曙」
石水博物館蔵



伊賀水指 銘「慾袋」 1940年 石水博物館蔵

2014.11.1^{SAT}-12.26^{FRI} 会場 愛知県陶磁美術館
本館第1、第2展示室

休館日 毎週月曜日
(ただし11/3(月・祝)、11/24(月・振休)は開館、11/4(火)、11/25(火)は休館)

開館時間 午前9時30分～午後4時30分(ただし入館は午後4時まで)
* 11月1日(土)は開会式のため、観覧は午前11時より

観覧料 一般 900円(720円)、高校・大学生 700円(560円)、中学生以下無料※()内は20名以上の団体料金

主催 愛知県陶磁美術館・朝日新聞社
協賛 野崎印刷紙業・あいおいニッセイ同和損害保険
特別協力 石水博物館
後援 愛知県教育委員会・愛知高速交通株式会社(リニモ)

<割引制度>
※リニモ「藤が丘」「愛・地球博記念公園」「陶磁資料館南」「八草」各駅に設置の割引ナラシ(リニモ利用者に限る。)/リニモ「一日乗車券」/名古屋鉄道局「一日乗車券」および「ドニチエコきっぷ」/モリコロパーク駐車場再入場券/名都美術館有料観覧券の半券(2か月以内)を持参の方は観覧料が2割引となります。※チラシ等の割引引換券またはJAF会員証持参の方は観覧料が100円引となります。※身体等に障がいのある方および付添者は手帳を受付にて呈示されますと割引制度が適用されます(割引要件あり、詳しくは公式WEBサイトをご覧ください)。※各割引制度の併用はできません。



割引引換券 100円割引

一般900円→800円/高校・大学生700円→600円/中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券 100円割引

一般900円→800円/高校・大学生700円→600円/中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券 100円割引

一般900円→800円/高校・大学生700円→600円/中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

川喜田半泥子物語

—その芸術的生涯—

川喜田半泥子(1878—1963)は、江戸時代から続く津の旧家に生まれ、百五銀行の頭取を務めるなど実業家として活躍するかわら、陶芸や書画、俳句、写真などに豊かな才能を發揮しました。なかでも陶芸は50歳をすぎた頃から本格的に取り組みはじめ、茶碗は素人でありながら多くの人々を魅了しました。陶芸に打ち込む情熱と、豊かな教養やユーモアあふれる人柄、さらには次世代を担う陶芸家たちへの支援や、近代茶陶への指導的助言など、数多くのエピソードが伝えられています。

今回の展覧会では、半泥子成長期の環境や、青年期に影響を受けた人物、美術品、あるいは若い頃夢中になった写真や、その後の書画、俳句なども併せて紹介します。没後50年を過ぎてなお人々を惹き付けてやまない、半泥子の芸術的生涯とその魅力、背景に迫ります。



「自画像」川喜田半泥子 個人蔵



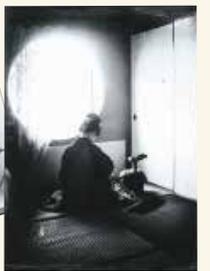
刷毛目茶碗 銘「これはこれは」川喜田半泥子 個人蔵



唐津手茶碗 銘「初音」1925年 川喜田半泥子 石水博物館蔵



写真 川喜田半泥子 石水博物館蔵



水指 銘「からひね」荒川豊蔵 清荒神清澄寺蔵



井戸手茶碗 銘「雨後夕陽」1941年 川喜田半泥子 石水博物館蔵



高麗手茶碗 銘「雅菓子」川喜田半泥子 石水博物館蔵

関連事業

(1) 記念講演会

「川喜田半泥子物語—その芸術的生涯—」
11月30日(日)午後1時30分～3時/本館地下講堂
申込不要、聴講無料
講師：榎本 徹氏(岐阜県現代陶芸美術館 館長)

(2) 当館学芸員の展示解説

毎週日曜日(ただし11月30日は除く) 午後1時30分より
11月2日、9日、16日、23日、12月7日、14日、21日
本館第1展示室
申込不要、参加無料、ただし観覧券が必要。

(3) 特別鑑賞会「半泥子の茶碗」 各回定員20名

12月7日(日)、14日(日)午前10時～12時
参加料 550円(呈茶付)/会場 県民茶室「陶翠庵」/希望者多数の場合は抽選
要事前申込=[往復はがき]または「メール」:名前、住所、電話番号、年齢、
返信先住所(メール申込の場合はメールアドレス)、当日の連絡先(携帯電話
など)、をご記入の上、下記の宛先まで
[往復はがき] 〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
愛知県陶磁美術館「特別鑑賞会 半泥子の茶碗」係
(2014年4月1日の郵便料金改定後の104円往復はがきをご使用ください)
[メール] touji@pref.aichi.lg.jp (「特別鑑賞会 半泥子の茶碗」係宛)
* 両日とも午後1時30分から展示解説があります。

特別展示

「半泥子と自動車」

11月1日(土)～12月26日(金)
(本館1階 第2展示室/協力:トヨタ博物館)

テーマ展示のご案内

「黒と白のやきものを楽しむ」

11月15日(土)～12月14日(日)
(本館1階 特別展示室)
主催:愛知中国古陶磁研究会/愛知県陶磁美術館

次回展覧会のお知らせ

企画展「愛知ノートー土・陶・風土・記憶—」
2015年1月10日(土)～3月15日(日)

瀬戸市内の展覧会 問い合わせ先 瀬戸市美術館 TEL0561-84-1093
瀬戸市美術館 11月29日(土)～2015年1月25日(日)
特別展「鈴木青々回顧展」企画展「魅惑の北吹デザイン展」
瀬戸蔵ミュージアム 10月4日(土)～11月9日(日)
企画展「瀬戸の絵血を愉しむ—江戸時代後期 風韻薫る鉄絵の世界—」
瀬戸染付工芸館 10月1日(水)～12月27日(土)
企画展「明治・大正・昭和の染付」
瀬戸市新世紀工芸館 10月11日(土)～2015年1月25日(日)
企画展「瀬戸のクラフトの系譜—昨日、今日、明日へ—」

<常設展>

本館2階 「日本と世界のやきもの」(10月4日リニューアルオープンしました)
本館地下1階 「現代の陶芸—うつつを想う」
南館 「やきもの何だ—ランド」/「あいち子ども考古学研究室」
西館 「陶磁のこま犬百面相」

<アクセス>

■公共交通機関:地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、リニモ「藤が丘」から「八車」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m/名鉄瀬戸線終点「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」経由由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・休日のみ)/愛知環状鉄道「八車」下車、リニモ「八車」から「藤が丘」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m
■自家用車(駐車場無料):250台収容:東名高速道路「日直JCT」経由、名古屋瀬戸道路「長久手IC」から瀬戸方面に約5km/東名高速道路・名二環道「名古屋IC」から瀬戸・豊田方面に約10km/東海環状自動車道「せと赤津IC」から長久手方面に約7km
■タクシー:地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分/名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分



愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL:0561-84-7474 FAX:0561-84-4932
http://www.pref.aichi.jp/touji



リニモでお出かけ
ください!

